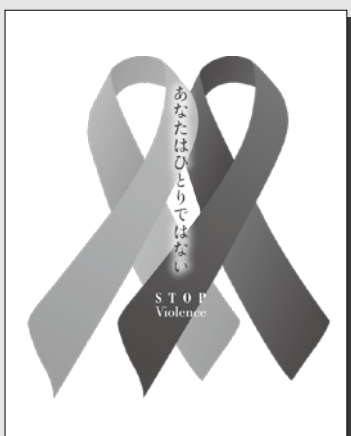


吹田市商工ニュース

COMMERCE AND INDUSTRY NEWS

－ 目 次 －

- ◆ 展示会への出展企業を支援します
特許権・実用新案権の取得を支援します 2
- ◆ 市内で新たに事業所を開設する創業者を支援します
表彰受賞者の御報告について 3
- ◆ お店の“もちあじ”を、しっかり打ち出す
～お客さまと一緒に使って楽しむ～ 4・5
- ◆ 商店街等の空き店舗をチャレンジショップに！！
スイータをご利用ください！ 6
- ◆ 第30回吹田産業フェアが開催されました 7・8



「W(ダブル)リボンバッジ」は、女性に対する暴力の根絶をめざす取組みのシンボルであるパープルリボンと、児童虐待防止のシンボルであるオレンジリボンを組み合わせ、吹田市が独自にデザインしたピンバッジです。

家庭や学校、地域など社会全体に、女性や子どもに対する暴力防止への、深い理解と関心が広がり、被害にあっている人に「あなたはひとりではない」というメッセージが届くようにとの願いが込められています。

Wリボンバッジお問い合わせ

TEL: 06-6388-1451

〒564-0072 大阪府吹田市出口町2-1

吹田市 人権文化部男女共同参画室 男女共同参画センター（月曜・祝日休館）

● 皆さんで御覧ください。 ●

展示会への出展企業を支援します

市内の中小企業者を対象に、販路開拓を目的とした展示会等への出展支援を行うにあたり、下記のとおり補助対象企業を募集します。応募のあった企業については、書類審査を行った上で、補助対象企業を決定します。（応募状況により予算額の範囲での選定となります）

【応募資格】

- ・市内に本社を持つ中小企業者であること
- ・本市の市民税の滞納（不申告を含む）をしていないこと
- ・本市が主催する販路開拓セミナーへの出席が可能であること（9月開催予定）

【補助内容】

下記の対象展示会への出展にかかる小間料及び装飾工事費、電気工事費等の2分の1以内を補助（補助上限額20万円）

【応募受付期間】

平成25年6月10日（月）から7月26日（金）までに所定の用紙を郵送または窓口へ直接持参（必着）
※対象展示会等への出展申し込み又は出展契約については、各自が行ってください。

【応募方法】

詳しい応募方法等については市ホームページで募集要項、提出書類をダウンロードのうえ、御確認ください。

今年度の補助対象展示会

展示会名	会 場	開催期間（予定）
第16回関西機械要素技術展（一部同時開催含む）	インテックス大阪	平成25年10月 2日～10月 4日
JAPANPACK2013	東京ビッグサイト	平成25年10月15日～10月18日
びわ湖環境ビジネスメッセ2013	長浜ドーム	平成25年10月24日～10月26日
中小企業総合展JISMEE2013	東京ビッグサイト	平成25年10月30日～11月 1日
産産学ビジネスマッチングフェア2013with大阪大学	ホテル阪急エキスポパーク	平成25年11月12日～11月13日
ビジネス・エンカレッジ・フェア2013	大阪国際会議場	平成25年12月
ネプコンジャパン2014（一部同時開催展含む）	東京ビッグサイト	平成26年 1月15日～ 1月17日
第77回東京インターナショナル・ギフト・ショー春2014	東京ビッグサイト	平成26年 2月 5日～ 2月 7日

特許権・実用新案権の取得を支援します

市内に本社を持つ中小企業者が、特許権または実用新案権を取得した場合、下記の内容で取得に要した経費の一部を補助します。今後取得予定の案件をお持ちの方は一度御相談ください。

	特許権の取得	実用新案権の取得
補助対象経費	出願料、電子化手数料、 審査請求料、 当初3年分の特許料、 出願に係る弁理士費用	出願料、電子化手数料、 当初3年分の登録料、 出願に係る弁理士費用
補助率	補助対象経費の2分の1以内	
補助上限額	20万円	10万円

※平成24年4月1日以降に出願されたもので、取得後1年以内のものが対象です。また、1事業所に対する補助金交付回数は1年度につき1回限りとなります。

市内で新たに事業所を開設する創業者を支援します

市内で新たに事業所を開設し、優良なビジネスプランを実施する創業者を対象に、事業所賃借料の一部を補助します。補助金の交付を受けるためには、吹田市が実施する認定会議において、事業計画等のプレゼンテーションを行った上で、プランの認定を受ける必要があります。

【応募資格】

応募資格者は次のいずれかに該当するものとします。

- ①プラン認定後、6か月以内に新たな事業を開始する計画を持つ個人
- ②今後、分社化、共同会社設立等を行う計画を持つ親会社

【補助内容】

- ・補助金額 事業所賃借料（共益費・駐車場使用料等除く）の月額2分の1以内
（補助上限月額5万円）
- ・補助期間 12か月間（必要と認められる場合は最長36か月間）

【応募受付期間】

平成25年7月1日（月）から平成25年7月26日（金）までに所定の用紙を窓口へ直接持参（郵送不可）

【応募方法】

詳しい応募方法等については市ホームページで募集要項、提出書類をダウンロードのうえ、御確認ください。
※応募のあったビジネスプランについては、8月上旬に開催予定の認定会議でプレゼンテーションを実施していただきます。審査結果については、8月中に応募者あてに個別に通知します。

《問い合わせ窓口》

吹田市 地域経済振興室 企業振興担当
TEL 06-6384-1356 FAX 06-6384-1292

表彰受賞者の御報告について

平成25年度「大阪府産業功労者知事表彰」につきまして、吹田さんくす名店会商業協同組合の奥野秀一様が受賞されました。誠におめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。

大阪府鮮商生活衛生同業組合で、平成25年度「浪速すしの名店表彰」（大阪府内寿司店、680店舗のうち、4店舗選出）があり、佐竹台近隣センターにあります「寿司いわ本」（岩本建吉様）が、見事選ばれました。誠におめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。

表彰受賞者の御紹介を御希望の方は、下記連絡先まで御一報ください。

吹田市 地域経済振興室 TEL 06-6384-1356 FAX 06-6384-1292

お店の“もちあじ”を、しっかり打ち出す

～お客さまと一緒に使って楽しむ～

価格競争とPB商品

世の中の景気は、上向いていると伝えられ、確かに消費面の数字を見ますと、活発な動きが見られています。われわれの身近ではどうかとなると、いまだその実感をピンと感じる状況ではありませんが、しかし今後大いに期待したいものです。

さて、景気が良くなっていくとしますと、われわれのお店の「価格」競争の方向はどうなっていくのでしょうか。

その目安のひとつとして、大手スーパー企業が進めているPB（プライベートブランド）商品の動向に注目しておく必要があります。大手各社が進めるPB商品の存在は、きわめて大きな力を発揮しており、ある企業では5千億円レベルまでの成長実績をあげているといわれます。主に消費財を中心としたこの価格動向が今後共に影響を持つものと見られます。

PB商品は、味や品質に優れ「安い」をコンセプトに開発を進めているもので、ますます商品開発に力をいれており、商品分野の範囲も広がっていますし、合併や統合によって傘下におさめた系列店舗に対しても、この商品の導入を積極的に進めています。

コンビニも安さ訴求へ

コンビニ業界においても、このPB商品が成長のカギを握る勢いにあり、毎日お店に搬入される日配商品の分野でも開発が進んでいます。特に日配商品は、購入頻度の高い商品ですから、これが安いということになれば、スーパーとも十分競争のできる状況となり、品揃えの幅も増加を続けています。

これに加えて、コンビニの業界では「野菜・果物」の品揃えを拡大してきています。中には、地場のブランド野菜や果物を市場から直送するというケースも出てきているようです。コンビニ各社は、PB商品と野菜・果物の実績に自信をもっており、対象店舗を増やしています。

かつてコンビニは、スーパーに比べて価格が高い、というのが常識だったのですが、いまでは価格差も少なくなり「毎日が安い」を競うようにな

りつつあります。

このような要因も働いて、「主婦や高齢者」がスーパーより自宅に近いコンビニで食材を買うという流れが生じていることなどから、環境が大きく変化してきています。

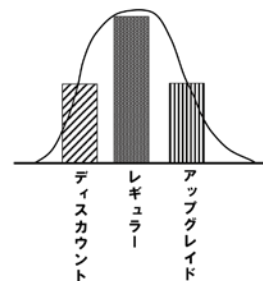
商品政策面での値打ち

平成26年には「消費税」の問題が出てきそうですが、これらを踏まえて自店（自社）の価格政策のあり方については、しっかりとした取組みが必要となってきます。

景気がよくなってきたとしても、特に最寄品市場を中心に「価格」の動向は、やはり「安さ」の競い合いが続くものと見なければなりません。だからといって、われわれは「安さ競争」だけで勝負するわけには行きませんから、価格に対する分野の努力と価格以外の付加価値づくりの分野で深掘した工夫が求められます。

また、品質・良質といった面の追及は、今まで以上に鋭い選択眼が生じる可能性があります。そのために、いままで低価格品中心の品揃えに絞り込んでやってきたとすれば、少しその上位の価格ラインを設定し、アップグレード的な価格帯設定にトライすることも、ひとつの課題といえます。注意点は価格ラインを増やしすぎると、不鮮明な売り場となってしまいますので、行き過ぎは禁物です。

プライスラインと品揃えの見直し



消費金額の高い優良顧客

食品スーパーなどにおける調査結果では、全客層に占めるシニア層の割合が着実に増えており、この層の年間購入額は60歳未満の顧客に比して、

かなり高いという内容が伝えられています。さらに
にお買上の一品単価も高いという結果も出てい
るようです。これは、シニア層が、「価格が多少高
くても健康によいもの、良質のものを」といった
志向が強い傾向を示しているといえます。ここで
の注意点は、シニア層というとシニアのみの消費
と決めつけてしまいやすいのですが、よく追求し
てみると、現実には未婚の子供や共働きの子供世帯
との同居、または、より高齢の親と同居し、食事
の仕度および家事を担当しているというケース
も多いようです。

このようなシニア顧客の購買特性として、消費
金額や一品単価が高い点をあげましたが、さらに
60歳未満と比べて次の点があげられます。

○高い購買頻度

○低い客単価

つまり、シニア顧客は「まとめ買い」をせず、持
ち運びし易い範囲で「適価・適量」を購入し、高
い頻度で来店を図るというのが特徴といえます。

価格競争から抜け出る“自店のもちあじ”

景気が良くなったとしても、簡単に価格競争の
状況が変わるわけではない、むしろ消費税アップ
が加わって複雑化すると考えると、今のうちに
“自店のもちあじ”を明確にする努力が必要だと思
われます。

その場合のキーワードは、「大型スーパーと比べ
て、われわれの強みは何か」という点です。それ
は、品揃えの巾や量、それに価格的なものだけを
比較すると弱みがあるかもしれませんが、「われわれ
は、お客さまのことを一番よく知っている」とい
うことについては強みとしなければなりません。

つまり、「よく知っている自店のお客さま」を
軸にして、

○品揃えと価格帯の設定

○店作り

○サービスの方法

の点で徹底した対応を図るということです。この

お客さまには、シニアのお客さまの購買のバック
にある事情も十分知っておく必要がありますし、
それに対応した品揃えと価格帯の設定の見直し
も課題となります。

アフターサービスという武器

価格競争でない世界で奮闘されているお店も
かなり多くなってきています。ある電器店のご店
主は、「われわれにはアフターサービスという武
器がある」とおっしゃいます。つまり、修理とか
困りごとのご相談に対応していると、介護系のご
相談も多く、今ではお店に介護用品コーナーを設
けたり、工務店と連携して段差や手すり工事も請
け負うようになってきているとのこと。「本当にお客
さまのことを知っている」ことから考え合わせると、
今までの業種・業態のくくり方にも変化が出て
くるのかもしれませんが。

また、健康食品のお店では、毎月1回、玄米パ
ンを焼く教室やクッキー教室など、パン焼き器な
どの家電機器とのドッキングで、料理教室を繰り
返し実施しています。そうすると食材の販売と共
に機器類も一緒に欲しいという声があがってく
るそうです。食材と機器の操作を一緒に行いなが
ら、そんなこともできるのねといったことで、楽
しみながら使い方の開発や発見につながると、今
までとは違った興味を持つことになるようです。

食材にしても色んな機器にしても、お店で一
緒になって、お客さまと勉強しながら楽しむ機
会づくりというのも、脱価格戦のひとつの手法とい
えましょう。

お客さまと使い勝手を楽しむ



◆ 筆者プロフィール ◆

吹田市商業相談員 中坊 久継氏

中小企業診断士 (株)NMR流通総研

代表取締役

商業活性化や地域振興、街づくり、経営革
新などその実績は豊富。平成11年度経営診断
シンポジウムで中小企業庁長官賞受賞。コン
サル・テーマ「改革推進」をもとに活躍中。
平成14年度より吹田市商業相談員に就任。

中坊先生の商業相談

吹田市では商業の経営に関することについての相談を実施し
ています。無料ですのでお気軽にご利用ください。

商業相談日

・庁内相談(市役所市民相談室 中層棟1階6番窓口)

…毎月第3木曜日 午後1時～午後5時

・庁外相談(巡回相談)

…毎月第2・4木曜日 午後1時～午後5時

相談は予約制で、相談時間は30分程度です。相談を希望さ
れる方は地域経済振興室までご連絡ください。

商店街等の空き店舗をチャレンジショップに!!

市内の商店街・小売市場の空き店舗を、チャレンジショップとして活用している事例を御紹介!

NO.3 吹田さんくす名店会商業協同組合(吹田市朝日町)

事例概要

吹田さんくす名店会商業協同組合(以下「さんくす名店会」)は、JR吹田駅前にあり、さんくす1番館から3番館にわたるショッピングセンターです。小売店や飲食店を中心とした業種構成で、お買い物をする方や通学通勤客で、毎日たくさんの人通りがあります。その一方で、さんくす名店会では役員の後継者不足、幹部の育成について課題となっていました。このような中、さんくす名店会では、空き店舗を活用し、500円均一ショップをオープンさせました。(吹田市商店街等魅力向上促進事業補助金を活用)



チャレンジショップ【500円均一ショップ】
平成25年6月21日オープン!

空き店舗活用PR

今回、チャレンジショップとしてオープンするのは、すいた地域雇用創造協議会でのビジネスアイデアコンテストにおいて優秀賞を受賞された、「日本製だけの500円均一ショップ」です。新しい発想のお店で、日本製にこだわった雑貨などを500円で販売されます(税込みで525円)。商品は日本全国から選りすぐりの商品や、地元企業や障がい者の作業所の商品などユニークな品揃えを目指しています。

また、JR吹田駅前という立地の中、さんくす名店会にはなかった新しいカテゴリーのお店をオープンすることにより、さんくす名店会全体の集客を増加させ、魅力が向上することを目指しています。また、既存の店主との連携を深め、組織力を強化し、新たな活性化が生まれることも目指しています。

吹田市内の商店街や小売市場が空き店舗をチャレンジショップとして活用し、商店街自身の魅力を向上させる「吹田市商店街等魅力向上促進事業補助金」は、吹田市内の商店街・小売市場が補助対象となります。今回御紹介した事例のように、商店街自身の集客力及び魅力を向上させることを目的とした事業です。またチャレンジショップ出店者の方には、商業相談で長期的に支援・アドバイスを受けていただくことにより、持続的な経営を目指していただきます。

お問い合わせ 吹田市役所 まち産業活性部 地域経済振興室 商業担当

TEL 06-6384-1356 FAX 06-6384-1292



をご利用ください!

<http://www.sui-ta.com/>

SUI-TAは店舗情報だけでなく、チラシを掲載できる機能、ブログなどで商品等のPR、リクルート情報やクーポン発行などができる、吹田市内最大の情報発信サイトです。現在、吹田市内のお店2,292件が登録されています。ぜひ皆様、自店の魅力PRなどに御活用ください。

【SUI-TA運営会社】 株式会社クーケー

神戸市中央区琴ノ緒町5-6-21 三宮セキビル6F

TEL 078-221-8699 FAX 078-221-9699

第30回 吹田産業フェア が開催されました

2日間で50,000人の入場者



第30回吹田産業フェアが5月11日(土)12日(日)メイシアター・市庁舎駐車場、両会場で開催されました。開催日初日は、あいにくの雨天でしたが、2日目の日曜日はしだいに晴れ間が広がり、両日で50,000人の入場者数となりました。

今年は吹田産業フェア30周年の記念事業として、宇宙飛行士の山崎直子さんを講師に迎え『人・宇宙・未来～夢を追いかけた4千日～』をテーマに講演会を開催しました。

同時に、『宇宙の展示会』として、ロケット等のレプリカや宇宙服などの展示コーナーを設け多数の皆様にご来場していただきました。

また、ミニステージでは、バンドや和太鼓演奏、ダンスパフォーマンスなどたくさんのイベントがあり、「ゴスペル音楽祭」として、一般公募の市民参加で結成された聖歌隊によるゴスペルソングやゴスペルコンテストが開催されました。市役所駐車場でも、商業祭や農業祭などの催しがありました。

オープニング

11日(土)のオープニングセレモニーはあいにくの雨模様で、メイシアター1階に場所を移して行われました。

主催者を代表して、吹田産業フェア推進協議会 会長 寺西重博氏の開会の挨拶から始まり、雨天にもかかわらず、多くの来賓の方々、出展事業者関係者や一般市民が見守る中、吹田市消防音楽隊のファンファーレとともに井上市長、竹内市議会議長、寺西会長、紙谷実行委員長によるテープカットで華やかにスタートしました。



吹田産業フェア 30周年記念講演会「宇宙飛行士 山崎 直子 講演会」

12日(日)午後1時半より、メイシアター大ホールで「人・宇宙・未来～夢を追いかけた4千日～」をテーマに元宇宙飛行士 山崎直子さんの講演会がありました。子ども連れの家族も多く見られ、会場1,300席は満席となる大盛況でした。

山崎直子さんは、日本人では9人目、女性では2人目の宇宙飛行士です。

宇宙飛行士を目指したきっかけや、宇宙飛行士になってから宇宙に行くまでの4,000日の苦労話や宇宙ステーションでの生活がどういったものなのか、エピソードを含んだ体験談などを披露されました。

質問コーナーでは、山崎さんがマイク持参で客席まで行き、小学生から「宇宙食はおいしいですか」、「宇宙船の中ではけんかはありましたか」といった素朴な質問に丁寧に答えておられました。

～最後に山崎さんより一言～

「人生において、それぞれの道はあるが、答えはひとつではない。自分自身でその道を切り開いて行くだという気持ちを持ちながら、自信をもって歩いていくことが大事」と最後の言葉を残して万雷の拍手の中、会場を後にされました。



ゴスペル音楽祭

11日(土)午後1時よりメイシアター大ホールで、「ゴスペル音楽祭」が行われました。

講師に中川誠十郎氏を迎え、市民公募の聖歌隊や事業所クワイヤーがゴスペルソングを披露しました。また、初の試みとしてゴスペルコンテストを実施し、多いに盛り上がりしました。



関大学生ミニ講演

11日(土)メイシアター中ホールで、吹田市にキャンパスを構えて90年を迎えた関西大学と連携し、学生3団体による「落語大学(落語)」、「漢舞(よさこいダンス)」、「ベリーダンス」の公演があり、学生の日々の練習の成果が見られバイタリティ溢れる内容となっていました。



メイシアター

メイシアター1階入口付近に友好交流都市紹介コーナーを設置、会場内では市内事業所・団体が製品やパネル展示、物産品の即売を行いました。

それぞれの出展者は、趣向を凝らし、会場内のあちこちで行列ができるほど大盛況でした。



消費生活展

今年のテーマは「ほんものの豊かさを求めて」で、パネル展示やクイズラリーなどを設けました。また、12日(日)午後2時から開催された吹田市消費者のつどいでは「上手な家計管理について」をテーマに講演が行われました。

すいた国際交流プラザ

メイシアター3階で開催された「すいた国際交流プラザ」では、国際交流団体の活動紹介(パネル展示)や「世界を体験しよう!」と外国人スタッフとともに楽しむミニプログラムあり、大人も子供も参加できて、ご来場者はとても楽しんでいました。

出展者交流会

11日(土)午後4時半からメイシアター3階レセプションホールで、産業フェア出展者の交流とビジネスチャンスの拡大をはかるための出展者交流会が開催されました。吹田産業フェア30回の記念式典として、感謝状の贈呈式があり、「特別功労の部」として30回連続で出展された事業所並びに団体、「功労の部」として産業フェア第21～30回まで連続で出展された事業所並びに団体に対して感謝状がそれぞれ贈られました。

ミニステージ

11日(土)は前日からの雨でしたが、当初予定通りいずみの園公園で開催されました。毎年恒例のちびっこピンゴゲーム、ガンバボーイとじゃんけん大会をはじめ、ダンス、バンド演奏、マジックショー等に、雨にもかかわらず、多くの来場者があつまり、楽しいひとときを過ごしました。

12日(日)は、晴天に恵まれ、ジャズ、よし笛、和太鼓演奏、その他さまざまなジャンルの演奏やダンスパフォーマンス、芸能バラエティーなどがあり、大勢の方が階段席から声援を送り、とても盛り上がっていました。



市役所駐車場

市役所駐車場では、商業祭、農業祭、不動産相談コーナー、すし祭、うなぎ祭、生ビールフェア、伝統的工芸品大阪欄間の体験コーナーなどが開催されました。

市内商業者による野菜等の販売、農業祭での市内農作物の即売、すし祭での上巻き、ちらし寿司の販売、うなぎ祭では、長蛇の列ができ、大いににぎわいました。

最終日には毎年恒例の植木のせり市も行われ、大盛況に終わりました。

友好都市出展コーナーでは、滋賀県高島市の鮎寿司、湖魚佃煮等、兵庫県香美町の干し魚、スルメ等、福井県若狭町の鯖寿司、干物等、高知県土佐町の山菜、減農野菜等、新潟県妙高市のお米、山菜等、大阪府能勢町の農産物や地玉子等のたくさんの特産品が並びました。

また、来場の皆様には、会場内に設置されたリサイクルステーションでの「ごみ分別」にご協力いただきました。ダスキンによるクリーンアップマイタウンでごみ回収に多数の方々にご協力をいただき開催期間を通して、会場内をきれいに保つことができました。

